

基礎分野	科目名 : 論理学	藤澤 郁夫	1 単位 15 時間 (1 年次前期)	
学習目標	諸学問の道具（オルガノン）である論理学の初步を自然演繹の方法を理解できる。			
回数	主題	講師名	主な学習内容	
1	「知っている」と はどういうことか	藤澤	原因と論証	
2	古典アリストテレス論理学		三段論法、主語・術語の推論	
3	主語・述語関係から関数関係へ		アリストテレス論理学からフレーゲ論理学への移行 AEIO をどう翻訳するか	
4	規則と証明（1）		条件法除去法、連言導入と連言除去法	
5	規則と証明（2）		条件法導入（条件的証明）	
6	規則と証明（3）		選言導入と選言除去	
7	規則と証明（4）		否定の処理則、二重否定、背理法等	
8	終講試験・まとめ		筆記試験 (45 分)	
履修上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> 理解確認のため、練習問題を解きながら学習を進める。 論理的思考・論理的記述に基づき言語的表現する力を養う。 出席時間も評価に反映される。 			
1) テキスト 2) 参考文献	1) 金子洋之著：記号論理学入門、産業図書出版			
評価方法	筆記試験			

基礎分野	科目名 : 情報科学	橋本 次郎	1 単位 30 時間 (2 年次前期)	
学習目標	1. 情報科学の基礎理論を学び、人と情報社会との関係を理解する。 2. 情報科学と看護との関連について理解する。 3. 情報の収集・備蓄・分析の能力を身に付け、情報の整理と活用の基礎を学ぶ。 4. 一般的な統計的概念、統計の方法について理解する。 5. 社会現象、衛生の動向を客観的にとらえ、統計の推定解釈ができる。 6. 看護研究に必要な統計的手法を理解する。			
回数	主題	講師名	主な学習内容	
1	情報科学とは	橋本	情報科学とコンピュータとの関係を中心に学習。パソコンのハード・ソフトの発展史	
2	Word の使い方		文書作成・レポート作成のために必要な Word の基本操作の解説と実際	
3	Excel の使い方、No1		データの集計と整理を行うソフトである Excel の基本操作の解説 集計されたデータの表計算の基本、作図の実際を演習	
4	Excel の使い方、No2		アンケート調査の手順と調査票の作成法	
5	アンケート調査、No1 アンケート調査、No2		アンケート調査票の結果集計とデータの数値化	
6	クロス集計票の作成		医療・看護データのクロス集計表の意味と作成法	
7	独立性の検定		クロス集計表からの独立性の検定の意味・手順・実際	
8	リスク比とオッズ比、 No1		医療・看護データにおけるリスク比とオッズ比の意味とクロス集計表との関係	
9	リスク比とオッズ比、 No2		オッズ比 1 の意味とクロス集計表からのその検定	
10	医療・看護統計、No1		各種の医療・看護統計データ（死亡率、罹患率、有病率、生存率など）の意味内容の学習	
11	医療・看護統計、No2		生命表の見方・使い方	
12	度数分布表とヒストグラム		医療・看護データの整理・分析の基本である度数分布表とヒストグラム作成	
13	平均・分散・標準偏差		医療・看護データに基づく 1 変数の基本統計計算である平均・分散・標準偏差の意味と実際の計算	
14	散布図、相関係数、回帰直線		医療・看護データに基づく 2 変数の作図である散布図と基本統計計算である相関係数、回帰直線の意味と実際の計算	
15	終講試験・まとめ		単位認定試験の課題説明・まとめ 単位認定試験	
履修上の留意点	1. 授業中のパソコン操作に集中すること、普段からパソコンに慣れ親しむこと。 2. 看護情報の収集・整理・分析はパソコン（コンピュータ）を用いて行われている。この事を踏まえ必要なパソコン操作の向上と収集・整理された看護・医療情報の統計分析の基本を演習形式で学習する。 3. インターネットでの情報検索における倫理的姿勢はコンピューターに触れる最初からその重要性を十分身に付けるように留意する。			
1) 使用テキスト 2) 参考書	1) 石村貞夫・桃井保子著、よくわかる医療看護のための統計入門、東京図書			
評価方法	2 つの課題提出内容で成績評価			

基礎分野	科目名：人間工学	寺島 正二郎	1単位 15時間 (1年次前期)
学習目標	1. 人間を取り巻く環境や日常動作が物理学とどのように結びついているかなど、力学の基本を理解できる。 2. 人間の生活行動や看護などにおける作業方法について力学的見地で考察できる。		
回数	主題	講師名	主な学習内容
1	人間工学の基礎	寺島	人間工学の基礎
2	人間の動作と姿勢、力、圧力		人間の動作と姿勢、動体力学、力とつりあい、圧力
3	姿勢と腰部圧力、筋活動		姿勢と腰部圧力、筋活動
4	力、ニュートンの法則、摩擦力		力、ニュートンの法則、摩擦力
5	モーメントとボディメカニクス		モーメントとボディメカニクス
6	人間工学・ボディメカニクスと看護		ボディメカニクスと看護
7	安全な看護のために		安全な看護のために
8	終講試験		筆記試験・まとめ (45分)
履修上の留意点		難しく考えたり気構えたりせずに、感覚やセンスを養うようにして下さい。	
1) テキスト 2) 参考書		1) 小川鑑一著：看護動作を助ける基礎人間工学，東京電気大学出版局，1999	
評価方法		1. 筆記試験	

基礎分野	科目名：教育学	辻村 貴洋	1 単位 15 時間 (1 年次前期)	
学習目標	1. 教育の原理を基盤として、人間形成における教育の機能について理解を深める。 2. 望ましい人間形成のあり方や人間の可能性を引き出すための教育の意義・方法を学習し、看護における教育的機能が果たせるように関連させながら、主体的に学習する基盤とする。			
回数	主題	講師名	主な学習内容	
1	Introduction	辻村	1. 教育と医療（看護）をめぐって 2. 授業の目標と内容	
2	人間の成長と教育		1. 教育の意義 2. 教育の機能	
3	教育の公共性と制度		1. 教育の公共性 2. 学校教育の制度	
4	家庭・社会と教育		1. 家庭教育 2. 生涯学習と社会教育	
5	教育の目的と方法		1. 教育の目的 2. 教育の方法・技法	
6	教育評価		1. 評価の目的 2. 評価の方法	
7	現代教育の諸問題		1. 問題とその背景 2. 問題解決に対する取り組み	
8	終講試験		筆記試験 (45 分)	
履修上の留意点	1. 毎回、終了時、A5 用紙への授業内容に関する感想・質問等の記入を求めます。			
1) テキスト 2) 参考書	テキスト指定なし			
評価方法	筆記試験			

基礎分野	科目名：心理学	後藤 清恵（臨床心理士）	1 単位 30 時間 (1 年次前期)
学習目標	1. 人間の心の仕組みや、状況によって変化する心と身体の様態を理解する 2. 自己理解を深め、自己成長・人格形成をはかり、対象の心理的援助および指導に活かすようにする。		
回数	主題	講師名	主な学習内容
1	心と行動の理解	後藤	1. 心と行動を理解するには
2	事物を認識するしくみ		2. 事物を認識するしくみ 1) 人間の認識過程 2) 環境を認識するしくみ 3) 自己を認識するしくみ
3	時間感覚と意識の諸相		3. 時間感覚と意識の諸相 1) 時間感覚の生物学的基礎 2) 主観的な時間意識 2) 時間の流れとその病態 4) 時間と自己の主体性の意識
4	学習と記憶		4. 5. 学習と記憶 1) 心のはたらきをみる 2) 学習 3) 記憶
5			6. フラストレーションと葛藤—適応と不適応のメカニズム 1) フラストレーション 2) 葛藤 3) 葛藤の処理と適応・不適応
6	フラストレーションと葛藤		7. 感情体験の諸相と病理 1) 感情について 2) 感情の病理
7	感情体験の諸相と原理		8. 問題解決と夢—空想にみる思考の心理 1) 課題と問題解決 2) 創造的な問題解決 3) フロイトと夢解釈技法 4) 夢・空想と創造的問題解決
8	問題解決と夢		9. コミュニケーションの心理と病理 1) 情報(知識、情意)の疎通 2) 対人コミュニケーションの心理 3) コミュニケーションの障害、病理
9	コミュニケーションの心理と病理		10. 社会的態度と偏見の病理 1) 社会的態度・偏見とその問題、偏見の病理等
10	社会的態度と偏見の病理		11. 12. パーソナリティ：その正常と異常 1) パーソナリティとその理論等
11	パーソナリティ：正常と異常、理論と実際		13. 心理検査の概要と注意点 1) 心理検査とは 2) 発達・知能・人格検査
12			14. 心理面の援助技術
13	心理検査の概要と注意点		
14	心理面の援助技術		
15	終講試験・まとめ		筆記試験、まとめ
履修上の留意点		1 講義では A5 用紙への授業内容に関する感想・質問等の記入を求めます。 2. テキストと配布資料は常にすべて持参する。3. 学習形態はその都度指示する	
1) テキスト 2) 参考書		1) 岡堂哲雄著、ナースのための心理学 (1) 看護の心理学入門、金子書房 1) 岡堂哲雄著、ナースのための心理学 (2) 患者の心理とケアの指針、金子書房 上記以外に、精神看護学概論のテキスト 1) 2) 使用します。	
評価方法		1. 筆記試験	

基礎分野	科目名：社会学	梅澤 精	1単位 15時間 (1年次後期)	
学習目標	社会の基本的な構造を理解するとともに、今日の私たちの社会の basic 理念を学ぶ。 1) 社会的存在としての人間を理解する。 2) 家族の機能について理解する。 3) 社会の構造・機能や変化を通して、個人・家族・集団の関係を多角的に理解する。 4) 現代社会の構造と諸問題について理解する。 5) 世界の様々な民族の社会・文化を学び、自らの文化を考え、自己と他者の理解を深める。			
回数	主題	講師名	主な学習内容	
1	動物の本能	梅澤	1. 動物の行動様式としての本能	
2	言語と文化		2. 言語の獲得と行動様式としての文化の形成	
3	文化と社会		3. 言語に基づいた文化と社会	
4	制度		4. 規範的な裏付けをもった文化としての制度	
5	集団と組織		5. 制度を担う具体的な集合体 ～基礎集団としての家族と官僚制組織～	
6	役割と主意主義的行為		6. 構造としての行為と構造変革する行為	
7	今日の社会		7. 近代市民社会の理念と実際 8. 世界の様々な文化と日本の文化	
8	終講試験		筆記試験 (45分)	
履修上の留意点	抽象的な内容だが、看護師の仕事とどう関わるか常に想像力を働かせて講義を学ぶ。 3年次「国際看護学」において対象の国籍・風習を問わず看護を提供する基礎知識を養う。			
1) テキスト	なし			
評価方法	論述式試験による評価を行う。			

基礎分野	科目名：倫理学	藤澤 郁夫	2 単位 30 時間 (1 年次前期)		
学習目標	将来の医療従事者として主体性と責任を持って行動することの重要性を学ぶ。 倫理学の基本的な問題に焦点を当てて、現代における議論の概要を学習する。				
回数	主題	講師	主な学習内容		
1	憐れみをめぐる問題	藤澤	・忍びざるものを感じる ・基礎付けか比較か あるいは基礎づけるための比較 ・憐れみの「神秘」 ・道徳の徵候		
2	・人生論				
3	・善か悪か 二者択一の論争				
4	・失われた性を求めて				
5	・人間性、連帶				
6	・天下を憂う				
7	・妄想的な意志？意志は自明のものか？				
8	・自由の観念なしに 自由に基づきられた道徳				
9	・精義は地上に存す 地上の報い 得の効力				
10	・地は天に肩を並べる 民は天に代弁する				
11	・これは教理（カテキスマ）ではない 憂患に生き、安樂に死す ・道徳心は無制約（天）に通じる				
12	筆記試験、まとめ				
13					
14					
15	終講試験		試験		
履修上の留意点		・教科書の精読を基本とし、必要に応じて資料を参考する。 ・現代の現実的な生活の中でも生活規範・一般的倫理原則を考えながら行動できるよう学習する。また、生活に落とし込みながら学習することにより日常の中にいる倫理的課題を考える。			
1) テキスト	1) フランソワ・ジュリアン『道徳を基礎づける』講談社学術文庫 2017				
評価方法	筆記試験				

基礎分野	科目名：人間関係論	迎 勝彦	2単位 30時間 (1年次後期)	
学習目標	コミュニケーションの基礎を理解し、人間関係の重要性と困難性を再確認するとともに、困難性を緩和するための人間関係に関する技術を習得する。			
	1. コミュニケーションの基礎を理解する。 2. 人間関係の重要性を理解する。 3. 人間関係を成立するための技術を理解する。			
回数	主題	講師名	主な学習内容	
1	ガイダンス	迎	対人関係とコミュニケーションとは	
2	コミュニケーション		アサーティブ・コミュニケーション①（アサーティブとは？）	
3			アサーティブ・コミュニケーション② (アサーティブな表現を身につける！)	
4			人間の理解とコミュニケーション（コミュニケーションの4つのタイプ）	
5			コミュニケーションの基盤①（言葉づかいと言葉への理解）	
6			コミュニケーションの基盤②（文章表現の基礎と活用）	
7	接遇		接遇の基本	
8			接遇の実践	
9	コミュニケーション		医療現場に求められるコミュニケーション・スキル①（受容し共感することの大切さ）	
10			医療現場に求められるコミュニケーション・スキル②（質問力を高める！）	
11			ケア・コミュニケーション①（理解）	
12			ケア・コミュニケーション②（演習）	
13			ケア・コミュニケーション③ (患者の家族とのコミュニケーション)	
14	総括		自己実現とコミュニケーション	
15	終講試験		筆記試験・まとめ	
履修上の留意点	1. 授業用の書籍・テキスト：なし 2. 資料、プリントを講義担当者側で準備し配布する。 3. 毎時間の冒頭に国家試験対策問題を解く時間を設ける（講義担当者の方で簡単な解説を行う一解答と解説、合わせて10分程度）。 4. 講義と合わせて演習で人間関係を発展させる技術を体験的に学ぶ内容とする。			
1) テキスト	なし			
評価方法	1. 筆記試験 2. 各時間の発表内容や提出物の内容も評価する。 3. 出席、受講態度についても重視して評価する。			

基礎分野	科目名：英語 I		北條 礼子	1 単位 30 時間 (1 年次後期)			
学習目標	英語の発音、リズムをとおして英語に親しみながら、医療英語に関する知識を身につける						
回数	主題	講師名	主な学習内容	授業形態			
1	オリエンテーション		「英語 I」の講義内容の説明、英語での自己紹介	講義			
2	英会話		warm-up、チャンツ、英会話、医療英語	講義			
3	医療英語		warm-up、チャンツ、英会話、医療英語	講義			
4			warm-up、チャンツ、英会話、医療英語	講義			
5			warm-up、チャンツ、英会話、医療英語	講義			
6			warm-up、チャンツ、英会話、医療英語	講義			
7			warm-up、チャンツ、英会話、医療英語	講義			
8			warm-up、チャンツ、英会話、医療英語	講義			
9			warm-up、チャンツ、英会話、医療英語	講義			
10			warm-up、チャンツ、英会話、医療英語	講義			
11			warm-up、チャンツ、英会話、医療英語	講義			
12			warm-up、チャンツ、英会話、医療英語	講義			
13			warm-up、チャンツ、英会話、医療英語	講義			
14			warm-up、チャンツ、英会話、医療英語	講義			
15	終講試験		2～14回目の講義で学習した内容から出題、まとめ	試験			
履修上の留意点		1. 毎回英語の辞書を持参すること 2. 医療に関する英単語・英会話を用いてコミュニケーションをはかれるように授業を展開する。					
1) テキスト	講義で使用する資料は配布する。						
2) 参考書	2) リハビリテーション 英語テキスト 南江堂						
評価方法	筆記試験に平常の授業における学習態度を加味し、最終の成績とします。 最終の成績が 50～59 点はレポート。それ以下は再履修。						

基礎分野	科目名：英語Ⅱ		沼岡 努	1 単位 30 時間 (2 年次前期)
学習目標	英語の発音、リズムをとおして、さらに英語に親しみながら、医療英語に関する知識を深める。			
回数	主題	講師名	主な学習内容	授業形態
1	オリエンテーション	北條	「英語Ⅰ」の講義内容の説明、英語での自己紹介	講義
2	英会話		英会話、医療英語	講義
3	医療英語		英会話、医療英語	講義
4			英会話、医療英語	講義
5			英会話、医療英語	講義
6			英会話、医療英語	講義
7			英会話、医療英語	講義
8			英会話、医療英語	講義
9			英会話、医療英語	講義
10			英会話、医療英語	講義
11			英会話、医療英語	講義
12			英会話、医療英語	講義
13			英会話、医療英語	講義
14			英会話、医療英語	講義
15	終講試験		2~14回目の講義で学習した内容から出題、まとめ	試験
履修上の留意点		1. 医療に関する英単語・英会話を用いてコミュニケーションおよび問診について授業を展開する。		
1) テキスト 2) 参考書		1) 講義内で提示する。		
評価方法		筆記試験に平常の授業における学習態度を加味し、最終の成績とします。		

基礎分野	科目名：保健体育		小黒 裕二	1単位 30時間 (1年次前期)			
学習目標	1. スポーツ、運動をすることの意義を実践を通して理解する。 2. 健康な生活を送るために必要な身体のメカニズムを理解する。 3. 運動の楽しさを実感し、運動習慣を身につける。						
回数	主題	講師名	主な学習内容	授業形態			
1	健康と運動	小黒	1. 運動の意義・目的 2. 健康管理と運動 3. 発達段階・性別・経験に合わせた運動の必要性	講義			
2			体力測定	身体機能測定			
3	運動の種類と効果		1. 有酸素運動 2. 柔軟性と障害予防 3. ダイエットとシェイプアップ	講義			
4	レクリエーションとスポーツの実践			実技（体育館）			
5	と身体のメカニクスの理解			実技			
6			ウォーキング バトミントン	実技			
7			バスケット（大洲コミュニティ）	実技			
8			卓球	実技			
9	スポーツ、レクリエーション大会の企画		ドッジボール	実技			
10			バレーボール	実技			
11	運営及び参加			実技			
12				実技			
13				実技			
14				実技			
15	終講試験		レポート・筆記試験、まとめ	試験			
履修上の留意点		1. テキストはなし 2. 配布資料は持参する。 3. 学習形態はその都度指示する。実技はジャージ・運動靴着用する					
1. テキスト 2. 参考書	指定なし						
評価方法	1. 通常の総合評価 2. 企画・運営の評価 3. 筆記試験						